

政策シート

2025年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		予防課
	03	05	01	03	01	

政策
火災予防の充実・火災による被害の軽減

政策の内容

市民及び事業所が高い防火意識を持ち、防火対策を実践するよう、市民や事業所に対し積極的な火災予防指導を実施します。
幅広い世代に対して防火意識の啓発を行うことで、市民の防火意識の向上に努めます。

生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
防災性	あなたの暮らしている地域で、災害(地震や津波、豪雨、火災など)に対して危険を感じますか。	2.42	2.49				

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

現状・課題

1 火災予防指導として、事業所等への立入検査等において、防火管理体制や消防用設備等の維持管理の重要性を周知し、法令等に適合しない対象には違反の是正を行うほか、火災の原因の究明及び損害調査に取り組み、その結果を類似火災の防止に反映するよう努めている。
立入検査等における事業所及び消防職員の負担軽減のため、DX化を推進して効率化を図っていくことが課題である。

2 火災予防啓発として、女性防災クラブ、幼年消防クラブ及び少年消防クラブと防火協力団体である浜松市防災協会の事業所に対して訓練や研修会を実施し、防火防災思想の普及・啓発に努めている。各消防署の広報イベントを開催し、多くの市民に対して火災予防の広報活動を行うとともに、小学校3年生にスクール119を開催し、火災予防意識の啓発を図っている。
各種イベント、防火講話、地域住民への防火指導のほか、多くの市民に対して高い防火意識の醸成を図るとともに、SNSなどの新たな広報ツールを活用した広報活動の検討と確立が課題である。
また、最近の火災発生状況から、特に住宅における火災予防や高齢者の火災による被害軽減のための広報活動を早急に行っていく必要がある。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	10,281				
決算	9,490				

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員	22.0	23.0			
会計年度任用職員	3.0	3.0			
暫定再任用職員(31時間勤務)	1.0	1.0			
暫定再任用職員(26時間勤務)	0.0	0.0			

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2025年度 予算 (千円)
		2025年度 決算 (千円)
立入検査等指導 事業	消防法令、条例に規定される火災予防に関する基準に基づき、立入検査、消防検査、危険物許認可等を行い、事業所等における火災予防の実践の推進及び法令遵守の徹底を図る。	3,570
		3,079
火災調査活動事 業	消防法に基づく火災の原因の究明及び火災による損害の調査を行い、類似火災の防止のため、その結果を火災予防指導・啓発事業に反映し、火災予防の推進を図る。	3,167
		3,051
民間防火団体活 動事業	民間防火組織である幼年・消防クラブ及び女性防災クラブ並びに防火協力団体が、地域及び事業所間における防火・防災活動のリーダー的な役割を担うようにするため、これらの組織及び団体の育成及び活動支援を行い、地域及び事業所における防火・防災活動を促進する。	1,923
		1,802
火災予防思想普 及啓発事業	市民が生活の場において火災予防を実践することを推進するため、市民を対象としたイベント等の火災予防広報活動を行い、火災予防思想の普及啓発を図る。	1,621
		1,558

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
立入検査実施数 (件)	浜松市火災予防査察規程に基づき計画される立入検査実施数	防火対象物(事業所)に対する指導の実績を図る指標であり、この際の防火指導が事業所の火災予防を实践させ、火災による死者をなくすことに寄与すると見込んでいる。	目標値	-	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300
			実績値	3,979	4,177				
			達成率	-	97%				
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
自動火災報知設備未設置違反の 是正率(%)	消防法で必要とされる自動火災報知設備の未設置違反の防火対象物(事業所)に対して指導し、違反が是正された防火対象物の割合	重大な消防設備である自動火災報知設備の未設置違反をなくし、火災を早期に発見し、逃げ遅れによる死者をなくすことを目指している。	目標値	-	100	100	100	100	100
			実績値	86.6	80				
			達成率	-	80%				
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画 指標	指標の定義		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	目標値 2034 年度
火災による死者数(放火自殺者を除く)(人)	○	1年間の市内における火災による死者数(放火自殺者を除く) ※死者数8人(2023年度)を0人にする。	実績値	5	7					0
			達成率	38%	13%					
救急現場における市民による応急手当実施率(%)	○	1年間に市内において、一般市民が目撃した心原性心肺機能停止傷病者のうち、一般市民が心肺蘇生を実施した割合	実績値	51	55					60
			達成率	84%	92%					
			実績値							
			達成率							

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。

⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

充実強化した消防・救急体制による迅速的確な対応が、平時でも緊急時でも、市民の安全・安心を守っている。

【2025年度の評価】

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2026年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
立入検査等指導事業	・消防法令、条例に規定される火災予防に関する基準に基づき、4177件の事業所等への立入検査、建築許可の同意、消防設備等の設置指導及び検査、危険物の製造所等の許認可、火薬類及び高圧ガスの許認可等の審査事務を通じて火災予防を推進するとともに、法令、条例に適合しない事業所に対して是正指導を行い、重大な違反については、行政処分等により法令遵守の徹底を行った。	・個別の防火対象物における違反の状況、就寝施設や災害弱者を収容する施設等の危険度を考慮した立入検査を執行し、徹底した指導による違・反の早期是正を図る。また、DX化を推進し効率化を図ることで事業所、職員の負担を軽減していく。
火災調査活動事業	・火災調査統括監及び機動火災調査員体制のもと、令和7年度の火災件数210件の火災原因の究明、損害調査に取り組み、その結果を類似火災の防止に反映するよう努めた。また、機動火災調査員による火災調査の指導、助言により職員の人材育成を実施した。	・機動火災調査員を集約、365日体制で火災現場へ出動し火災発生早期からの原因調査に従事することで、迅速かつ正確な原因究明と損害調査に努めていく。
民間防火団体活動事業	・民間防火組織である女性防災クラブ(2団体)、幼年消防クラブ(67団体)及び少年消防クラブ(41団体)や防火協力団体である浜松市防災協会の会員事業所をはじめとする市内785の団体及び事業所に対して、訓練や研修会を実施し防火思想の普及啓発を行った。	・民間防火組織の目的を達成するため少子化やライフスタイルの変化に柔軟に即した少年消防クラブの募集方法及び活動内容にしていく。
火災予防思想普及啓発事業	・小学校3年生を対象としたスクール119の開催(86回)、高齢者と接する機会の多い民生委員に対して防火アドバイザーの講習(1回)を実施し、年齢層に応じた防火防災の普及啓発に取り組み、各種イベントやSNSを通じて、多くの市民に対して高い防火意識の醸成を行った。	・最近の火災発生状況から特に住宅における高齢者の火災による被害軽減のため火災予防や広報活動を行っていく。

「②活動(アウトプット)指標」の見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	否

「③短期成果(アウトカム)指標」の見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	否

2025年度の政策の評価と2026年度以降の取組の方向性(2026年度記載)

- ・立入検査による事業所への防火指導や火災の原因の究明及び損害調査に取り組み、高齢者を含め幅広い世代に対して火災予防の思想普及啓発活動等による各事業の成果は概ね達成しているが、火災による被害の軽減を図るため、違反対象物(特に特定防火対象物における自動火災報知設備の未設置)の早期是正を行い、指標達成に向けた立入検査の執行と違反是正の徹底に取り組んでいく。
- ・活動指標及び短期成果指標についての進捗状況は、概ね順調であり、長期成果指標に結びつくまでには一定期間を要するため、引き続き各事業の政策に取り組み、住警器の適正な維持管理、感震ブレーカーの広報のほか、近年増加しているリチウムイオンバッテリー火災の予防啓発等を通じて住宅火災の予防を図っていく。